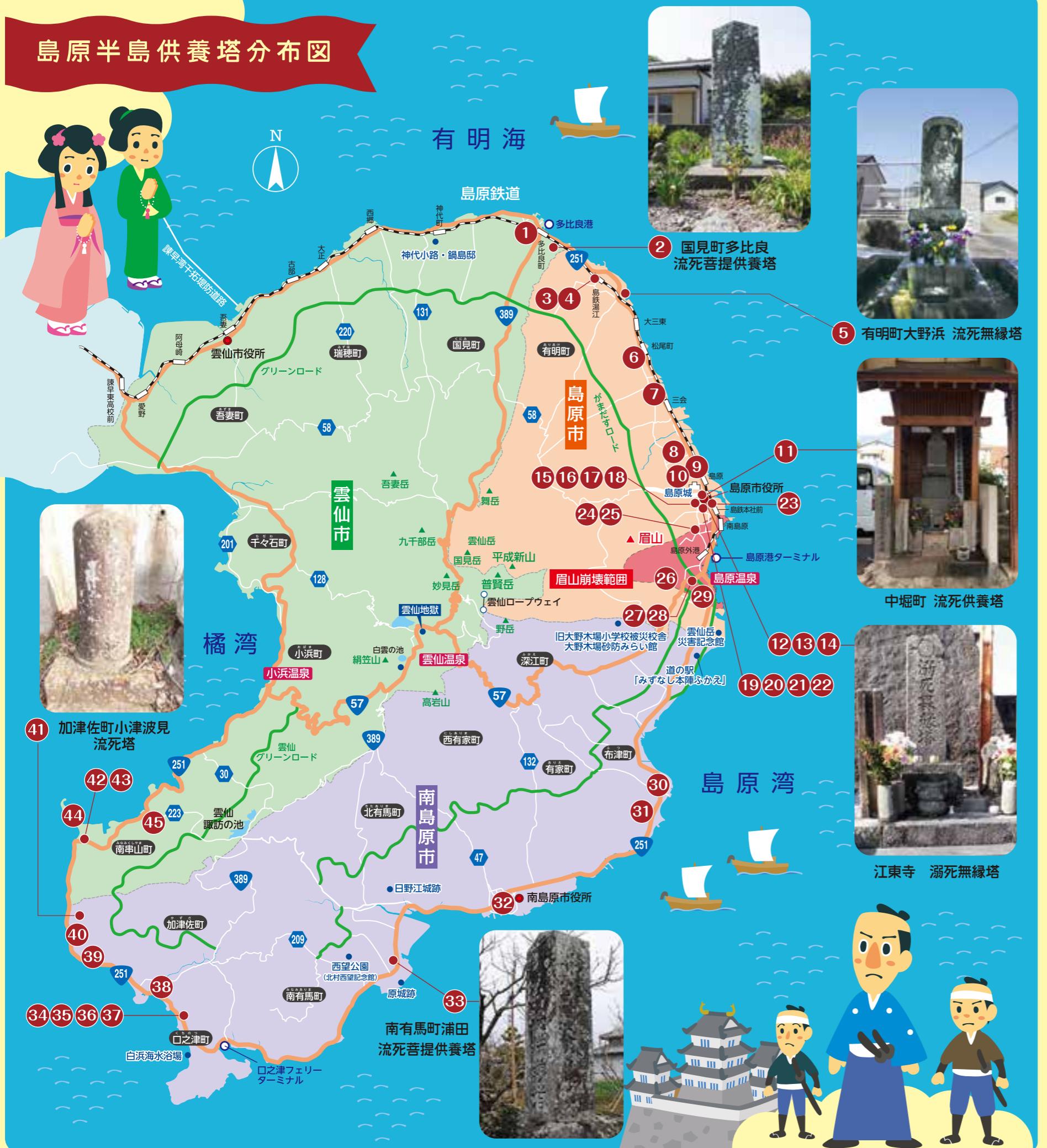


島原半島供養塔一覽

島原半島供養塔分布図



住 所	碑 名	紀 年 銘	備 考
① 雲仙市国見町土黒(塙屋墓地)	有縁無縁塔	寛政11巳未冬10月18日	七回忌のために建立。
② 雲仙市国見町多比良	流死菩提供養塔	寛政4年4月朔日	島原藩が建立。
③ 島原市有明町湯江(折地墓地)	流死供養塔	寛政4年4月朔日	島原市指定有形文化財。
④ 島原市有明町湯江(折地墓地)	溺死供○…		③の隣にあり。
⑤ 島原市有明町大野浜	流死無縁塔	明治9年5月	島原市指定有形文化財。
⑥ 島原市有明町大三東松尾(金子墓地)	南無阿弥陀仏	嘉永4亥年	側面に「流死供養」。島原市指定有形文化財。
⑦ 島原市三会町	流死菩提供養塔	寛政4年4月朔日	島原藩が建立。島原市指定有形文化財。
⑧ 島原市杉山町(興福庵)	地蔵大菩薩為溺死靈	寛政4壬子・7月24日	約四十名の氏名が刻まれているが大部分が婦女子のもの。
⑨ 島原市田町	流死菩提供養塔	寛政4年4月朔日	島原藩が建立。島原市指定有形文化財。
⑩ 島原市南粒野町(晴雲寺)	無縁靈魂合葬塔		大変時の供養塔との確証はなし。
⑪ 島原市中堀町	流死供養塔	寛政5年2月28日	温泉山一乘院が建立。島原市指定有形文化財。
⑫ 島原市中堀町	溺死無縁塔	寛政4壬子年4月朔日	道路拡張のため昭和60年に移転。
⑬ 島原市中堀町(江東寺)	二十一之精靈無縁等	4月朔日	施主・建立年不明。
⑭ 島原市中堀町(江東寺)	眉山爆発溺死者無縁供養塔		個人所有墓。昭和45、6年の墓碑改修時に複数の溺死者の墓を合葬した。
⑮ 島原市寺町(光伝寺)	流死無縁塔	寛政4年壬子年・4月朔日	
⑯ 島原市寺町(善法寺)	南無阿弥陀仏		本来2基の無縁墓が存在していたが大変後新しい大墓に合葬した。
⑰ 島原市寺町(護国寺)	流死諸靈塔		本堂裏に設置されていたが昭和55年頃に本堂前に移転。
⑱ 島原市寺町(護国寺前)	南無妙法蓮華経流死供養塔	文化元甲子歳4月朔日	13回忌のため建立。
⑲ 島原市桜町(安養寺)	流圧溺死菩提墳	寛政4年壬子夏4月朔日卒	別の場所へ立てられていたが墓地整理の際に移転。
⑳ 島原市桜町(安養寺)	造立溺死無縁塔	寛政5年癸巳載7月	別の場所へ立てられていたが墓地整理の際に移転。
㉑ 島原市萩原(崇台寺)	南無阿弥陀仏千日廻向塔	嘉永5壬子年	境内にあり。
㉒ 島原市萩原(快光院)	千日廻向南無阿弥陀仏		境内にあり。
㉓ 島原市弁天町二丁目	大津波溺死者諸靈墓		島原鉄道が昭和42、3年頃に建立。
㉔ 島原市崩山町(桜井寺)	流死無縁供養塔	寛政12年庚申秋7月	9回忌のため建立。
㉕ 島原市崩山町(桜井寺)	地蔵大菩薩	寛政6寅年4月朔日	3回忌のため建立。 五人の子供の名が刻まれている。
㉖ 島原市大下町(真光寺)	為溺死一切合靈	寛政4壬4月朔日	「中木場邑下邑嘉七造立之」とあり。
㉗ 島原市南崩山町	南無阿弥陀仏	寛政4年・子4月朔日	
㉘ 島原市南崩山町	流死菩提供養塔	寛政4年4月朔日	島原藩が建立。島原市指定有形文化財。
㉙ 島原市北安徳町(寺松山墓地)	寛政四年島原大震災殉難者靈之塔無縁之靈合祀		大場氏が私財を投じて建立した石殿形墓碑。昭和13年に建立。石扉の内部に木製の仏像が安置されている。
㉚ 南島原市布津町大崎(大崎鼻)	流死菩提供養塔	寛政4年4月朔日	島原藩が建立。
㉛ 南島原市布津町(円通寺)	寛政四年流死魂百三十七回忌仲供養宝塔	昭和3年9月27日	元は個人宅にあったが昭和43、4年頃移転。
㉜ 南島原市西有家町須川	流死菩提供養塔	寛政4年4月朔日	島原藩が建立。
㉝ 南島原市南有馬町浦田	流死菩提供養塔	寛政4年4月朔日	島原藩が建立。
㉞ 南島原市口之津町(白浜海岸)	島原大変殉難者無縁精靈供養塔	昭和53年4月吉日	この碑の建立の際に松原へ散在していた供養塔が白浜海岸へ移転された。
㉟ 南島原市口之津町(白浜海岸)	流死供養塔	文化5辰年7月14日	17回忌の際に建立。
㉞ 南島原市口之津町(白浜海岸)	流死塔		昭和32年前後に建立か。
㉞ 南島原市口之津町(白浜海岸)	島原大変殉難者無縁精靈供養塔	昭和54年4月吉日	
㉞ 南島原市加津佐町松原	萬靈流死供養塔		
㉞ 南島原市加津佐町権田	溺死塔	寛政4子年・4月朔日	国道の改裝の際北側(崖側)にあったものを移転か。
㉞ 南島原市加津佐町津波見	南無有縁無縁三界万靈塔	干時明治32年10月5日	
㉞ 南島原市加津佐町	流死塔	寛政4壬子4月朔日	円筒形はこの供養塔のみ。
㉞ 雲仙市南串山町塚ノ山	為三界万靈也	寛政4子年12月23日	
㉞ 雲仙市南串山町塚ノ山	万延二年奉納 三界万靈酉二月建立	万延2年2月	地蔵像を浮き彫りにしたもの。 おそらく70回忌供養の際のものと考えられる。
㉞ 雲仙市南串山町国崎半島住吉鼻	南無妙法蓮華経法界万靈	明治□□□年	日蓮宗法塔と二基あったが現在は日蓮宗法塔のみ確認。
㉞ 雲仙市南串山町椎ノ木川	南無妙法蓮華経	大正4年3月18日	流死供養塔か。